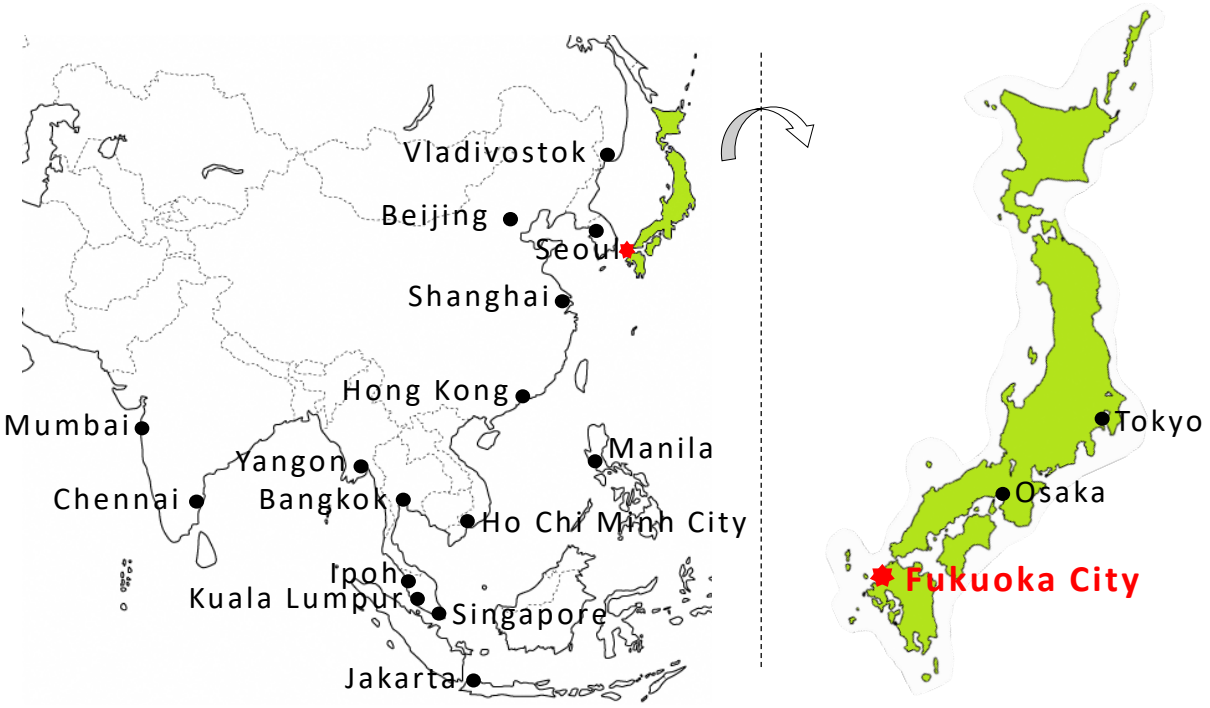
福岡市　国際視察・研修ガイド

福岡市について

福岡市は、古来より海外貿易の拠点として発展を遂げ、現在では、国の行政機関、大企業の支店、外国公館、国連機関、金融・サービス業等が集積し、西日本の拠点として発展を続けています。

また、空港、会議施設、市街地が半径2.5km圏内に位置するほか、都心部に神社・仏閣や海浜リゾート、最先端のショッピング施設などがコンパクトにまとまっており、日本の伝統と新しさが調和した魅力あふれる都市です。



〔市面積〕約343ｋ㎡　〔人口〕約163万人　〔市長〕髙島宗一郎　〔平均気温〕 18.0℃

国際視察・研修について

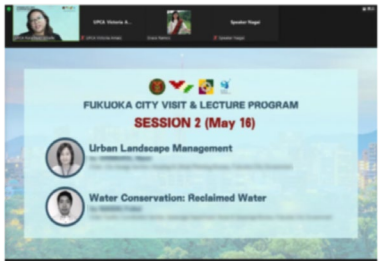
福岡市では、多くの市民の皆様とともに策定した「福岡市総合計画」において、「生活の質の向上」と「都市の成長」の好循環を創り出すことを都市経営の基本戦略として掲げ、「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」の実現をめざして、まちづくりを進めています。

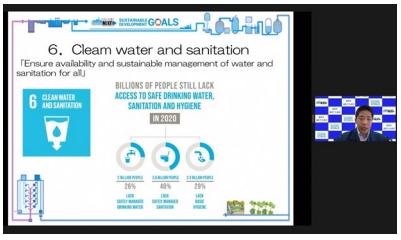
これらのまちづくりにより、96%を超える市民が福岡市を「住みやすい」と評価するとともに、アジア太平洋都市フォーラムにおいて、「コンパクトで、ダイナミックで、そして住み良い都市」として、人口 50 万～100 万都市の開発モデルに位置づけられるなど、元気なまち、住みやすいまちとして、国内外から高く評価されています。

これらのまちづくりを広く紹介するため、日本国外からの国際視察・研修の受入を行っております。このプログラムは、「都市景観」「福祉」「水資源」「環境」「防災」「その他」の分野で受入を行っており、オンラインでの研修だけでなく、リアルでの視察受入も再開しています。

〔令和４年のオンラインでの研修、リアルでの視察研修受入事例〕

分野	水資源
国	フィリピン
人数	65名
形式	オンライン





フィリピンとオンラインでつなぎ、福岡市道路下水道局の職員より、「節水型都市づくり」のための「福岡市の再生水事業」について、講義を行いました。

分野	防災
国	タイ
人数	14名
形式	リアル

タイからの留学生が、福岡市民防災センターの施設を利用して、地震や火災時の避難方法などを疑似体験し、災害についての理解を深めました。

分野	その他（国際施策）
国	韓国
人数	16名
形式	リアル

韓国の学生に対し、福岡市国際部の職員が、福岡市の国際化の現状について、対面で講義を行いました。その後、福岡市が海外人材のキャリア形成に選ばれるまちになるための課題を、学生自身が分析し、解決策を提案しました。

福岡市のまちづくり

都市景観形成地区
（御供所地区）

アイランドシティ

都市景観
～都市デザインに配慮したまちづくり～

地域特性を活かした魅力ある都市景観の形成を図るため、市民や民間事業者との共働によるまちなみづくりを推進し、歴史資源等を活かしたまちづくりに取り組んでいます。また、埋め立てによって新たに生まれたアイランドシティでは、都市景観に配慮しながら、環境共生のまちづくりなどを進めています。

勾配のないフラットな
タクシー乗り場

天神地下街
バリアフリートイレ

福祉
～誰もが住みやすいまちづくり～

多くの人が利用する旅客施設などの新設や改修に際しては、全ての人に安全で利用しやすいものとなるよう、継続してバリアフリー化を図るとともに、ハード・ソフト一体の取組みによる総合的なバリアフリー化を推進しています。また、人生100 年時代を見据え、誰もが心身ともに健康で自分らしく活躍できる持続可能な社会を目指し、産学官民オール福岡で取り組むプロジェクト「福岡100」を推進しています。

中部水処理センター

水道局水管理センター

水資源
～水資源を大切にするまちづくり～

水資源の有効利用を図るため、下水処理水による再生水利用を推進しています。また、計画的な漏水調査や配水管の更新を行うとともに、配水調整システムによる効率的な水運用を行うことで、世界トップの漏水率の低さを維持するなど、節水型都市づくりを推進しています。さらに、安全でおいしい水道水をお届けするため、国の基準等より厳しい独自の水質目標を設定し、徹底した水質管理を行っています。

福岡市のまちづくり

ごみ焼却処理施設
クリーンパーク・臨海

「福岡方式」実地研修状況

環境
～環境に優しいまちづくり～

家庭ごみの適正排出の徹底、夜間収集による効率的な収集運搬、処理施設の機能維持など、廃棄物の適正処理の確保に努めています。また広域的な取組みとして、廃棄物埋立技術「福岡方式」の普及促進など国際貢献・協力を推進しています。

災害対策本部室

防災・減災教育の様子

防災
～安全安心のまちづくり～

近年、激甚化、頻発化している自然災害に対して、新たに整備した災害対策本部室を活用し、関係機関との連携による全庁的な訓練・研修を実施するなど、災害対策本部機能の強化に取り組んでいます。また市民ニーズが高い避難訓練・出前講座等の防災・減災教育や、防火・防災管理に関する講習等を行っています。

スタートアップカフェ

Fukuoka Growth Next
のイベント

その他
～創業支援のまちづくり～

官民共働型スタートアップ支援施設のFukuoka Growth Next及びスタートアップカフェを相互連携して運営することにより、創業の裾野の拡大を図るとともに、大きく変化する社会ニーズを捉えながら、スタートアップ企業のグローバル化、スケールアップ等のさらなる成長や既存中小企業の第二創業を促進しています。

申し込み・問い合わせ先

公益財団法人
福岡アジア都市研究所

URC
Fukuoka Asian
Urban Research Center

URL：https://urc.or.jp/
TEL：092 - 710 - 6441
FAX：092 - 710 - 6433
住所：〒812 - 0011
福岡市博多区博多駅前2-8-1
博多区役所10階

URC Visit and Training

・お申込みは、希望日の1ヶ月前までに窓口を担当する上記URCへ、
電子メールでお問い合わせください。
希望日の1か月未満での視察・研修お申し込みの場合も、ご相談ください。

・URCが皆さまのご希望・ご予定にあわせて、訪問先、レクチャー内容など
国際視察・研修プログラムをカスタマイズいたします。

・ご連絡いただいた後、訪問先、レクチャー内容、日時など詳細について
打ち合わせさせていただきます。

・リアルでの視察 及び オンラインでの研修のどちらも行っておりますので、
お気軽にご連絡ください。

・研修当日の視察や講義は、日本語で行いますので、必要な場合には
必ず通訳を手配してください。
また、視察先への移動手段につきましても、皆さまでの手配を
お願いいたします。

・本資料に記載のほか、その他のご要望につきましては、ご相談ください。